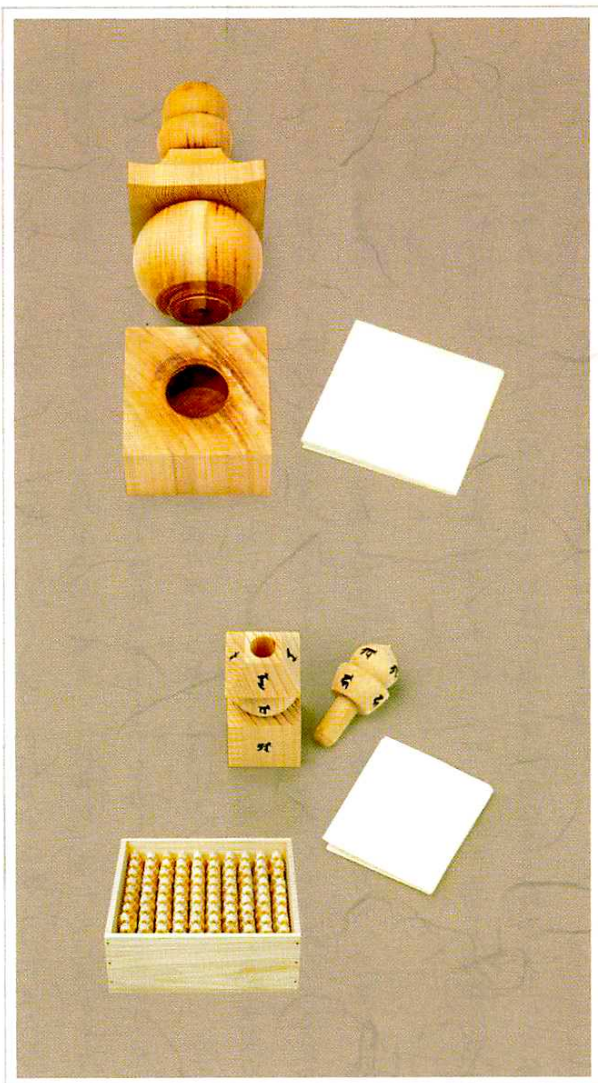


令和の宝塔奉納清規

お大師さまの御廟前に全国各地・檀信徒、篤信の方々をはじめ
各寺院・教会・会講社の皆様から報恩謝徳の真心のこもったご宝塔をお受けいたします。
なお、宝塔のご奉納は左記清規によって承ります。

- 一、ご奉納は、八万四千宝塔は個人のみ、五輪塔は個人・団体何れにてもお受けいたします。
- 一、胎内奉納願文に、願意と氏名を記し、宝塔内にお納めいたします。
- 一、皆様の篤き祈りをもって御奉納いただいた宝塔は、奥之院燈籠堂地下法場を始め、お大師さまの御廟近くに奉安いたします。
奉納場所の指定はできません。
- 一、ご奉納の後、奉納之証をお届けいたします。
- 一、宝塔の返還並びに開示は原則としていたしかねます。
- 一、お申し込み・ご入金は、総本山金剛峯寺、奥之院御供所横志納受付所にて承りますほか、全国の高野山真言宗寺院、
教会でもお取次を承ります。
- 一、ご入金の際は、郵便振替もご利用いただけます。口座記号番号「〇〇九七〇・二・二二九〇一」、加入者名「高野山真言宗宗祖
弘法大師御誕生一二五〇年記念大法会」、通信欄に「令和の宝塔」(宝塔の種類・数)のご記入をお願いいたします。



お問い合わせ

高野山真言宗 総本山金剛峯寺

宗祖弘法大師御誕生 1250年記念大法会事務局
令和の宝塔奉納受付係

〒648-0294 和歌山県伊都郡高野町高野山132

☎0736-56-2012 📠0736-56-5450

✉gotanjo@koyasan.or.jp

高野山真言宗
総本山金剛峯寺

令和の宝塔奉納



宗祖弘法大師御誕生一二五〇年記念大法会を機縁に

いのちよ輝けく大師のみこころと共に

仏教の開祖であるお釈迦様が入滅された後、荼毘に付されたご遺骨（仏舍利）は八分され各地で祀られました。その後古代インドのアショークカ王によってさらに細かく分けられ、インド各地に八万四千の仏舍利塔が建てられ、その宝塔は仏教の象徴としての意味を持つようになりました。また、お釈迦様が各地で説かれた広大無辺なる教えは『八万四千の法門』と呼ばれるようになり、その教えに帰依することによって、苦から離れ安樂を得て、亡き者は極樂浄土に往生すると説かれています。

高野山奥之院の弘法大師御廟までの二キロの参道には、皇族をはじめ戦国武将や一般庶民まで様々な方の墓碑や五輪塔など約二十万基ともいわれる供養塔が立ち並んでいます。その供養塔のひとつひとつは、お大師さまにお守りいただき浄土へ導かれますようにとの願いを込めて、お大師さまのお膝元である奥之院に宝塔を奉納するという信仰が、今に受け継がれてきたものです。

納められている五輪塔（宝塔）は大日如来そのものを表し、宝塔を奉納することで自身の仏性とお大師さまのご縁を結び、心の拠り所とされてきました。

令和元年四月に高野山円通律寺において発見された一万数千基からなる木製の「八万四千宝塔」もまた、江戸時代の大師信仰を今に伝えるもので、江戸中期から後期に至る民衆の願いが込められた宝塔であり、高野聖が全国各地を行脚し、人々の願いを高野山にお届けし、奉安されてきたものです。

このたび、令和五年に弘法大師が御誕生されてから一二五〇年の吉辰の年を迎えるに当たり、『令和の宝塔』奉納を發願し、全国檀信徒の皆様にお集まりの奥之院御廟弘法大師御宝前に宝塔を奉納いただき、ご縁をお結びいただきますことをお勧めいたします。



五輪塔

奉納料 金 30 万円也
木 製 9×9×27cm



八万四千宝塔

奉納料 金 3 万円也
木 製 3×3×10cm

八万四千宝塔
胎内奉納願文記入例

法身偈・・・
○○家先祖供養
氏名

五輪塔は
寶篋印陀羅尼